

(3)各市町村が移住・定住施策等として空き家等の取得や、リフォーム費用等の支援事業を実施している事例

■分類

① 移住・定住施策と一体となった再利用	2 住宅確保要配慮者へ提供する施策として再利用
3 高齢者向け住宅として再利用	4 地域の活性化施設としての再活用
5 社会福祉施設等としての再活用	6 店舗等としての再活用
7 賃貸化・住みかえ等による活用	

事例21

中津川市

事業名	ふるさとお帰り支援事業
目的	人口減少に歯止めをかけるため、中津川市出身のUターン者等の転入増加を目指し、ふるさとへの回帰を支援する。 市外から転入して、住宅取得や増改築などの費用を助成する。 *多世代同居を促進し子育てや介護等のケアや地域コミュニティの維持、空き家対策、地域経済活性化などの効果を見込む。
概要 (補助制度等)	・空き家等の中古住宅の取得に対する購入費の補助（上限30万円） ・住宅リフォーム費用の補助（上限30万円） *市内に本店を有する事業者施行の場合は10万円を加算
事業費	平成28年度：2,200万円（見込み）
事業期間（年度）	平成28年度～平成32年度
その他 (事業実績・財源等)	【財源】*「地方創生推進交付金」を活用。 平成28年度は、55件の補助を見込んでいます。
担当所属 (連絡先)	中津川市定住推進課 TEL：0573-66-1111

事例22

美濃市

事業名	美濃市らしいすまいづくり推進事業
目的	市外から、木造で伝統的な建物とマッチした空き家に子育て夫婦世帯の移住を促進し、地域の活性化を図る。
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・建物の内外部のリフォーム費用の1/2（上限200万）を家主に補助 ・子育て夫婦世帯は10年の定期借家権契約を締結すること。 ・子育て夫婦世帯のライフスタイルに合ったリフォームが可能
事業費	年間200万
事業期間（年度）	平成19年度～
助成制度等 （助成率等）	美濃市らしい住まいづくり改修工事費補助金 平成26年度までは、社会資本整備総合交付金（地域住宅交付金）を活用、以降は市単独費
その他 （事業実績・財源等）	【実績】H19-1件 H20-2件 H25-1件 H26-2件
担当所属 （連絡先）	美濃市都市整備課 TEL：0575-33-1122

<整備前>

～リフォーム事例～

<整備後>



事例23

恵那市

事業名	空き家改修補助金制度
目的	空き家バンクに登録された物件は、長い間使われていなかった物件も多く、住居として活用するためには補修が必要となります。このような物件でも活用しやすいように、改修補助金を交付し移住定住を支援します。
概要	空き家バンクに登録されている物件の修繕に対し、物件の所有者又は入居者に補助します。
事業費	平成27年度：866万円
事業期間(年度)	平成23年度～
助成制度等 (助成率等)	補助対象改修費の2分の1(上限100万円)。1,000円未満端数切捨て。
その他 (事業実績・財源 事業委託等)	【事業実績】H23年度2件、H24年度4件 H25年度5件、H26年度6件、 H27年度10件 【財源】市単独費
担当所属 (連絡先)	恵那市総合政策課 ふるさと活力推進室 TEL：0573-26-2111

事例24

土岐市

事業名	土岐市空き家リフォーム補助金
目的	土岐市空き家バンクに登録された、修繕の必要な空き家物件の利用促進を図るため。
概要	土岐市空き家バンクを利用して空き家に入居した方が行う総費用10万円以上のリフォームに対する補助
事業費	平成27年度：30万円
事業期間(年度)	平成26年度～
助成制度等 (助成率等)	費用の1/2、上限額10万円で補助金を交付
その他 (事業実績・財源 事業委託等)	【事業実績】H27年度 1件 【財源】市単独費
担当所属 (連絡先)	土岐市総務部 総合政策課 TEL：0572-54-1111

事例25

山県市

事業名	ぎふ山県市田舎暮らし空家活用支援事業
目的	空家の有効活用を促し、定住促進による地域の活性化を図ることを目的としています
概要	北部対象地区に所在する空家の取得や賃貸、修繕を行い移住・定住する人に対してその経費の一部を補助するものです。
事業費	平成27年度：2,790万円
事業期間(年度)	平成27年度～
助成制度等 (助成率等)	最高額 520万円 空家及び付随する土地の購入費の1/2以内の額 限度額 200万円 空家の必要な修繕及び機能維持を図るための改修費の1/2以内の額 限度額 300万円 子育て加算金 一律 10万円、 清掃加算金 清掃処理費用の実費 限度額 10万円
その他 (事業実績・財源 事業委託等)	【事業実績】 H27年度 2件 【財源】 市単独費
担当所属 (連絡先)	山県市美山支所 まちづくり・企業支援課 TEL：0581-55-3111 TEL：0581-22-6831

事例26

本巢市

事業名	本巢市移住定住補助金
目的	市の北部地域に移住定住するために必要な助成措置を講じ、市の均衡ある発展を図る。
概要	市の北部地域以外に3年以上居住していた方で、北部地域（根尾・外山小学校区）に移住定住する方に対してその経費の一部を補助するものです。
事業費	平成27年度：1,360千円
事業期間(年度)	平成24年度～
助成制度等 (助成率等)	<ul style="list-style-type: none"> ・新築住宅の取得経費の10分の1、上限100万円。 ・中古住宅の取得経費の10分の1、上限50万円。 ※18歳未満のお子様1人につき10万円を加算。 ・借家の家賃月額額の2分の1、上限1万5千円/月を3年間。
その他 (事業実績・財源 事業委託等)	【事業実績】 H25年度 2件（うち中古1件） 【財源】 市単独費
担当所属 (連絡先)	本巢市企画財政課 TEL：0581-34-5024

事業名	本巢市移住定住促進補助金
目的	市の南部地域に移住定住するために必要な助成措置を講じ、定住人口の増加を図る。
概要	市外に3年以上居住していた45歳未満の方で、南部地域（本巢小学校区、糸貫・真正中学校区）に移住定住する方に対してその経費の一部を補助するものです。
事業費	平成27年度：28,000千円
事業期間(年度)	平成27年度～平成31年度まで
助成制度等 (助成率等)	<ul style="list-style-type: none"> ・新築住宅の取得経費の10分の1、上限100万円。 ・中古住宅の取得経費の10分の1、上限50万円。 ※18歳未満のお子様1人につき10万円を加算。 ・借家の家賃月額額の2分の1、上限1万5千円/月を3年間。
その他 (事業実績・財源 事業委託等)	【事業実績】 H27年度 12件（うち中古2件） 【財源】 地方創生先行型交付金
担当所属 (連絡先)	本巢市企画財政課 TEL：0581-34-5024

事業名	田舎暮らし住宅活用奨励金
目的	揖斐川町への移住定住を促進するとともに、空き家の有効活用と地域の活性化を図るため、田舎暮らし住宅活用奨励金を設けています。空き家バンク登録物件を対象としています。
概要	補助内容：空き家バンク登録物件の所有者及び町内の空き家に3年以上居住することを前提に、購入又は賃借した者が、改修又はハウスクリーニングを行う際の費用の一部を助成します。 ※空き家バンク登録物件を対象としています。
事業費	平成27年度 1,200 千万円
事業期間(年度)	平成24年度～
助成制度等 (助成率等)	(1) 改修 基本額：改修経費の1/2以内(上限10万円) 加算：町内業者が改修する場合は、基本額と同額を加算 (2) ハウスクリーニング基本額：清掃費の1/2以内(上限5万円)
その他 (事業実績・財源 事業委託等)	【事業実績】 H24年度：4件 H25年度：1件 H26年度：3件 H27年度：2件(予定) 【財源】 町単独費
担当所属 (連絡先)	揖斐川町企画部政策広報課 TEL：0585-22-2111